

令和4年度 高槻市介護保険事業者協議会 事業報告

高槻市介護保険事業者協議会 役員名簿

役職名	氏 名	法 人 名	所 属 部 会
会 長	北元 正志	社会福祉法人 真昌会	
副会長	鈴木 みどり	株式会社 トップコーポレーション	
会 計	川北 哲也	社会福祉法人 松輪会	
理 事	坂本 貴政	社会医療法人 仙養会	居宅介護支援部会部会長
理 事	石神 洋一	特定非営利活動法人 たかつき	在宅サービス部会部会長
理 事	長嶺 満利子	社会医療法人 愛仁会	施設サービス部会部会長
理 事	池田 浩之	社会福祉法人 高志会	地域包括ケアシステム部会部会長
理 事	河本 剛志	社会医療法人 祐生会	認知症支援部会部会長
理 事	羽田 浩朗	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	介護人材育成部会部会長
理 事	小笠 孝治	株式会社 ケンモク	防災対策部会部会長
監 察	向井 学	有限会社 アクティ	
監 察	上田 拓	社会福祉法人 恒生会	

令和4年度 基本方針

新型コロナウィルスの対応に追われて早2年、これまでのように感染者数の増加だけで緊急事態宣言等を発令しないwithコロナへと社会が変化し始めております。これを受け、当協議会もコロナだからとあきらめるのではなく、活動を通常に戻すように取り組んで参ります。ただ、コロナ禍で傷ついている会員事業者の負担増につながらないよう、引き続き活動の効率化にも取り組みます。

また、事務局担当法人である高槻市社会福祉事業団の廃止に伴う事務局機能の維持について、関係各所と協議をしながらその機能ができるだけ維持できるように手段を講じていきます。

令和4年度 目標

1. 新型コロナウィルス感染症拡大防止のために、会員間での情報共有を図るとともに、有効と思われる手段を講じていきます。
2. 介護人材確保への取り組みをより推進するために、行政担当課との協議、及び連携を強化していきます。また、小中学校での出前授業等についても未来の介護人材確保のために力を入れていきます。
3. 防災対策部会の活動や協議会としての防災備蓄品を揃えるなど、協議会内の災害対応力を更に向 上させていきます。
4. 協議会加盟事業者のケアの質の向上等のために、引き続き協議会内での研修を進めます。
5. 地域包括ケアシステムの構築の推進のために、医療関係団体、及び地域関係団体等との連携強化と協働について検討・推進していきます。
6. 事務局機能の維持のため、関係各所と協議の上、様々な手段を講じていきます。その第一歩として協議会独自のホームページの開設に向けて検討を進め、会員間の情報共有に加え、市民への情報発信に取り組んでいきます。

事業報告

令和4年度も令和3年度に引き続き、新型コロナウィルスの対応に追われる一年となりました。これまでの2年間と比べても、さらに多くのクラスターが発生し、休業せざるを得ない場面も多く、各法人の業績に多大な影響を与えました。特に、夏の第7波においては、感染した高齢者であっても入院することができず、自宅や施設等での療養を我々介護業界が支える形となったことで、多くの困難と向き合うこととなりました。このような状況でありましたので、当協議会として様々な活動を進めたいと考えても、進められない活動量の少ない一年となってしまいました。

目標として掲げた6項目の事業報告については、以下の通りです。

1. 各部会等で、情報共有を図りました。
2. 長寿介護課の協力を得て、市バス全160台に令和4年11月～令和5年3月の間、介護のお仕事アピールのためのポスターの掲示とJ-COMで福祉のお仕事の魅力発信をしてもらいました。また、ワークサポート高槻のミニ面接会ブースは引き続き有効活用しました。
3. 関西大学社会安全学部近藤研究室の協力の下、防災に関する研修を2回開催し、災害対応力の向上に努めました。防災備品については、令和5年度の予算を倍にするため、購入を控えました。
4. 令和4年度は合計10回の研修を開催しました。
5. モデル事業としての「上牧セーフティネット会議」をコロナ禍でも可能な範囲で開催し、諸団体と連携して地域課題の共有を行いました。
6. 事務局については、高槻市長寿介護課が担い、事業団から引き継いでいただくこととなりました。また、新たなホームページの開設についても、準備を進めることができ、本年6月に開設する予定となっております。

上記以外の報告としては、機関紙「空木」を計3回発行したこと、高槻警察と特殊詐欺被害防止に関する協定書を締結したこと、厚生労働省副大臣に介護人材確保や新型コロナウィルス対策等の要望書を提出させていただいたこと等に取り組みました。

月別活動報告

日 時	活 動	内 容
4月 19日	理事会	1. 令和3年度アウトリーチ型研修完了報告について 2. 令和4年度新役員 会長、副会長、会計、部会長の互選について 3. 会員法人のZOOM利用について
5月 17日	理事会	1. 高槻警察生活安全課 特殊詐欺の協定について 2. 令和3年度事業報告・令和4年度事業計画の承認について 3. 令和4年度総会開催案内について 4. 社会福祉協議会特別賛助会員募集への協力について
6月 21日	理事会	1. 特殊詐欺防止のための自動録音機発売について
6月 21日	総会	1. 令和3年度事業報告（案）の承認について 2. 令和3年度決算報告（案）の承認について 3. 役員の選出及び承認について 4. 令和4年度事業計画（案）の承認について 5. 令和4年度収支予算（案）の承認について
7月 15日	その他	高槻警察との特殊詐欺被害防止対策の協力に関する協定締結
9月 20日	理事会	1. 介護人材確保PRのための「バス広告用写真」の募集について JCOM取材先応募について 2. 防犯について 3. ホームページの開設について
10月 18日	理事会	1. ホームページの作成について 2. 防犯のための自動録音機の宣伝について
12月 20日	理事会	1. ホームページ作成の見積もりについて
1月 17日	理事会	1. ホームページ作成の契約について
2月 21日	理事会	1. ホームページのデザイン案について 2. 令和5年度総会について
3月 28日	理事会	1. 令和5年度総会について

※定例理事会 : 毎月 第3火曜日 14:30~ (令和3年度までの第2火曜日から変更)

※7月、8月、11月の定例理事会は新型コロナウィルスの感染拡大等を考慮して中止。

令和4年度 居宅介護支援部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備考
部会長	坂本 貴政	社会医療法人 仙養会	
副部会長	福田 裕一	株式会社テイクコーポレーション	
副部会長	古川 幸代	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	山本 昌史	アイケアライフ 株式会社	
幹 事	原地 由里子	社会福祉法人 高槻市社会福祉事業団	
幹 事	浜根 千絵	社会福祉法人 高志会	
幹 事	小林 多香子	株式会社トップコーポレーション	
幹 事	志場 幸子	社会医療法人 愛仁会	
幹 事	徳留 規子	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
幹 事	徳田 智浩	株式会社トップコーポレーション	

事業報告

令和4年度は、引き続きコロナ禍において幹事会・研修とも全てオンラインで行った。BCP、カスタマーハラスメント対策、ACPなど時事的なタイムリーな課題を扱った研修を企画。また引き続き「高槻市内ケアマネジャー不足問題」についても幹事内で情報共有、昨年度は介護支援専門員協会全国大会でも同テーマで発表した。他団体との連携においては、介護支援専門員協会高槻島本支部と初の合同MTも行い今後必要に応じ連携していくことで合意した。

月別活動報告

	居宅介護支援部会活動	内 容
4月	オンライン幹事会開催	研修企画
5月	オンライン幹事会開催	研修企画
7月	居宅部会開催（オンライン）	ハラスメント対策につながるアンガーマネジメント
7月	オンライン幹事会開催	研修評価
10月	オンライン幹事会開催	研修準備
11月	オンライン幹事会	介護支援専門員協会高槻島本支部合同 MT
12月	居宅部会開催（オンライン）	ここからはじめよう。ケアプランセンターのためのBCP
12月	オンライン幹事会開催	研修評価
1月	オンライン幹事会開催	研修企画
3月	居宅部会開催（オンライン）	医療介護連携 事例から学ぼう。「介護力が弱い家族が多職種連携により在宅で看取る」～人生会議ができた～

令和4年度 在宅サービス部会 事業報告

部会役員名簿

役 職 名	氏 名	法 人 名	備 考
部会長	石神 洋一	特定非営利活動法人たかつき	
幹 事	向井 学	有限会社 アクティ	
幹 事	野口 直美	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹 事	森谷 和代	株式会社 テイクコーポレーション	
幹 事	浅井 智子	株式会社 トップケア	
幹 事	荒木 直人	株式会社 トップコーポレーション	
幹 事	杉谷 慎二	アイケアライフ 株式会社	
幹 事	天野 友香	株式会社 takky	
幹 事	那谷 彰英	株式会社 ケンモク	

事業報告

令和4年度も引き続きコロナ対策を取りながらの研修開催となり、幹事会は主にZoomで開催。しかし、部会はリアル開催をしたいという幹事の意見があり、9月開催の部会は会場とZoomのハイブリッド形式での開催とした。

幹事会含め、活動をあまり活発に進めることができなかった。9月の部会も、内容は各事業所からの取り組み紹介で有意義な内容だったが、参加者が少なかったのは残念。

月別活動報告

	部 会 活 動	内 容
7月5日	第1回 幹事会	研修開催について協議
8月10日	第2回幹事会	次回研修について
9月7日	第1回部会	『みなさん、久しぶり～！前向きな取り組みや工夫を見て、利用者様も働く私たちも、元気になろう！！』研修開催。3つの事業所からの取り組み紹介と質疑応答。 Zoomと会場のハイブリッド開催。参加者10名。
令和5年3月	第3回幹事会	令和4年度の振り返りと次年度計画について

令和4年度 施設サービス部会 事業報告

役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備 考
部会長	長嶺 満利子	(社医) 愛仁会	
副部会長	桑原 広志	(医) 杏仁会	
幹 事	長谷川 健二	(株) 光真	
幹 事	早川 勝	(医) 健和会	
幹 事	山神 真史	(医) 東和会	
幹 事	井谷 尚利	(福) 恭生会	
幹 事	瀬古 雅子	(福) 聖ヨハネ学園	

事業報告

令和4年度は、covid-19 のクラスター対応に何度も追われる事業所が多く、当初予定していた施設見学や研修会はもとより、定例の会合も実施できなかった。感染状況も刻々と変化し、情報収集してもそれを活かすタイミングがないなど、部会としての活動ができない状況にあった。次年度は、本部会の本来の役割を果たすことができるよう、コロナ前の活動を参考に、covid-19 5類移行後の施設運用、活動制限下で生じた問題の解決を図る取り組みを行う。

基本方針

会員の介護サービスの知識・技術の向上を図り、適切な利用者支援につなげ、介護サービスの質の向上に寄与する。

部会活動

	施設サービス部会活動	内 容
12月	幹事会（メール）	感染対策・実地・指導・介護助手事業情報取集
3月	部会（メール）	部会長より状況報告

令和4年度 地域包括ケアシステム部会 事業報告

役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備考
部会長	池田 浩之	社会福祉法人 高志会	
副部会長	田岡 勝洋	社会医療法人 愛仁会	
副部会長	進藤 利香	社会福祉法人 聖ヨハネ学園	
幹 事	中西 真一	社会医療法人 祐生会	
幹 事	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	向井 豊	(有) アクティ	
幹 事	竹中 敬	医療法人 杏仁会	
幹 事	杉本 和彦	(有) 心友	
幹 事	鈴木 みどり	(株) トップコーポレーション	
幹 事	大島 理絵	社会医療法人 愛仁会	

部会活動

令和4年度の事業計画では8月と11月に部会研修を計画していましたが、新型コロナウィルスの影響により開催を見送りとさせていただきました。令和5年3月には次年度の事業計画の打合せ及び令和5年度の部会研修に向けたアンケート配布の準備を部会長・副部会長を中心に行いました。

月別活動報告

	部会活動	部会活動内容
5月	・幹事会	令和3年度事業報告（案）及び 令和4年度事業計画（案）について メールにて書面開催
8月	・幹事会	幹事会開催予定であったが日程調整困難となり中止
3月	・幹事会	令和4年度事業報告（案）及び 令和5年度事業計画（案）について 部会長・副部会長中心に開催 次年度アンケート（案）作成等

令和4年度 認知症支援部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備考
部会長	河本 剛志	社会医療法人 祐生会	
副部会長	中村 光晴 8月~大島 理絵	社会医療法人 愛仁会	
副部会長	市丸 直樹	特定医療法人 健和会	
幹 事	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	椿 和美	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	高橋 由輔	医療法人 杏仁会	
幹 事	藤井 さちみ	クレドール株式会社	
幹 事	濱岡 由加	社会福祉法人 聖ヨハネ学園	

令和4年度部会活動

認知症ケアについての研修をオンラインで行い学ぶ機会を作った。

事業所内の認知症ケアの課題について研修時にオンラインで意見交換を行う。

認知症の方々と一緒にソフトボール大会を実施した。

令和4年度基本方針

当事者の暮らしを支えるために必要な知識・技術の向上を図り、その人らしい生活を継続していくためのケアの質の向上に寄与する。

月別活動報告

開催日	部会活動	主な活動
4月 12 日	幹事会 (南中会議室)	・今年度の活動詳細の検討
6月 28 日	幹事会 (水道庁舎 4階)	・秋のイベントについて打ち合わせ
8月 15 日	幹事会 (オンライン Zoom)	・秋のイベントについて打ち合わせ
9月 12 日	幹事会 (オンライン Zoom)	・秋のイベントについて打ち合わせ
10月 14 日	秋のイベント (牧田運動広場グランド)	・ソフトボール大会 参加者人数：約 60 名
2月 6 日	幹事会 (オンライン Zoom)	・認知症研修の打ち合わせ
2月 13 日 ~17 日	認知症ケア研修 (オンライン Zoom)	・認知症ケア研修×3日間（13日、15日、17日） テーマ、講師（認知症介護指導者）は、日替わり 参加者のべ人数：91人

令和4年度 介護人材育成部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備考
部会長	羽田 浩朗	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
副部会長	福井 梨恵	社会福祉法人 恒生会	
副部会長	小林 信三	株式会社 サントラスト	
幹 事	川口 裕子	医療法人 杏仁会	
幹 事	中村 光久	特定非営利活動法人 高槻まごころ	
幹 事	土井 景子	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹 事	宮田 律子	学校法人 大阪医科大学	
幹 事	吉田 昌志	医療法人 清仁会	
幹 事	寄能 房代	医療法人 中村歯科	

部会員 29 法人（令和5年3月31日時点）

事業報告

大阪府社会福祉協議会の大阪民間社会福祉事業振興基金「アウトリーチ型研修」の助成申請をしたところ、200,000円の交付決定がありました。助成金を活用して計8回にわたって研修を実施し、延べ322名の会員が参加されました（詳細は別表にて記載）。当初予定していた研修が新型コロナの影響により未開催になる等研修計画に齟齬が生じたため、15,844円の返金が生じました。

今年度も防災対策部会等他部会と協働して「BCPの作成」等タイムリーな研修内容を企画することで、質の高いサービス提供に繋げました。当部会としてはどこの部会にも属さないような研修を企画し「ペップトーク研修」を開催しました。「とても元気になった」「プライベートでも役に立つ内容でした」といった感想を多くいただき、好評を博しました。

新型コロナの影響で多くの研修はオンライン研修となりましたが、ハイブリッド型や集合研修でも開催することができました。直接顔を見ながら研修することができ、会員間の活発なコミュニケーションに寄与することができました。

しかし、「高槻市研究発表会」の開催を予定していましたが、新型コロナの影響や準備不足により開催は困難であると判断し中止しました。

人材確保対策としてハローワークとの協力体制を構築し、「ワークサポートたかつき」において毎週水曜日午後2時～4時までの時間に高槻市介護保険事業者協議会の枠を確保して、ミニ面接会を計26回（10事業者）開催し、延べ41名以上の求職者に来ていただきました。

その他の人材確保対策として、高槻市健康福祉部長寿介護課と協議を重ねて、高槻市営バスに介護人材を募集している車内広告を掲載することができました。更には、高槻市と協働して、高槻市民に広く介護職の魅力発信とすそ野拡大を図れるイベントを次年度に開催できるように、協議を重ねているところです。

(別表 アウトリーチ型研修実績報告)

	研修内容	研修対象者	日程・期間	参加予定者
第1回	ハラスメント対策につながる アンガーマネジメント (WEB 研修) (居宅支援部会)	高槻市内 事業所職員	令和4年 7月28日(木)	32名
第2回	みなさん、久しぶり～！前向きな取り組み や工夫を見て、利用者様も働く私たちも、 元気になろう！！ (ハイブリッド 研修) (在宅部会)	高槻市内 事業所職員	令和4年 9月7日(水)	16名
第3回	① BCP 作ってみた ② 復興の足掛かり BCP 補強のための事業者災害保険 (ハイブリッド 研修) (防災部会)	高槻市内 事業所職員	令和4年 10月21日(金)	24名
第4回	ペップトーク研修 (集合研修) (人材育成部会)	高槻市内 事業所職員	令和4年 11月16日(水)	39名
第5回	ここからはじめよう ケアプランセンターのためのBCP (WEB 研修) (居宅支援部会)	高槻市内 事業所職員	令和4年 12月12日(月)	43名
第6回	認知症ケア研修 ① 認知症の症状について ② 実践で活かす認知症ケア ③ 認知症の人の家族支援 (WEB 研修) (認知症支援部会)	高槻市内 事業所職員	令和5年 ① 2月13日(月) ② 2月15日(水) ③ 2月17日(金)	① 26名 ② 37名 ③ 28名 計 91名
第7回	① BCPと地域連携 ② 高槻市福祉避難所のいま (ハイブリット研修) (防災部会)	高槻市内 事業所職員	令和5年 3月3日(金)	39名
第8回	介護力が弱い家族が多職種連携により 在宅で看取る～人生会議ができた～ (WEB 研修) (居宅支援部会)	高槻市内 事業所職員	令和5年 3月17日(金)	38名
			参加者合計	322名

部会会議報告

年 月 日	内 容
令和 4 年 5 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度アウトリーチ型研修助成申請について確認 ・「ワークサポートたかつき」との協力体制進捗確認 ・当部会主催研修について検討
令和 4 年 7 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ・当部会主催研修について検討 ・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の開催進捗確認
令和 4 年 7 月 29 日	高槻市長寿介護課と人材確保策（高槻市営バスの車内広告）を協議
令和 4 年 9 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の開催進捗確認 ・ペップトーク研修の準備 ・高槻市研究発表会について今年度開催の可否について 　　今年度の開催は見送ることとする ・高槻市営バスの車内広告について検討
令和 4 年 11 月 16 日 14:30~16:30 (集合研修)	<p>「ペップトーク研修」を開催</p> <p>講 師：日本ペップトーク普及協会認定ファシリテーター 　　HealthyField 代表 福成 二三代 様</p> <p>場 所：高槻市消防本部 3 階研修室</p> <p>参加者：39 名</p>
令和 4 年 11 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の開催進捗確認 ・「ペップトーク研修」の振り返り ・来年度当部会主催研修について意見交換 ・来年度高槻市介護等研究発表会について意見交換
令和 4 年 11 月 25 日	高槻市長寿介護課と来年度人材確保策（映画上映等イベント）を協議
令和 5 年 1 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の開催進捗確認 ・来年度当部会主催研修について検討 ・来年度高槻市介護等研究発表会について検討 ・高槻市との協働について 　　映画上映+就職説明会+福祉体験会 の開催を検討
令和 5 年 3 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の開催進捗確認 ・来年度当部会主催研修について検討 ・来年度高槻市介護等研究発表会について検討 ・高槻市との協働について ・令和 4 年度事業報告、令和 5 年度事業計画のまとめ

令和4年度 防災対策部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	小笠 孝治	株式会社ケンモク	
副部会長	坂本 鉄併	株式会社チャーム・ケア・コーポレーション	
幹事	林 佳美	学校法人大阪医科大学	
幹事	宮田 律子	学校法人大阪医科大学	
幹事	上戸 照美	社会医療法人 仙養会	
幹事	田村 健人	社会医療法人 仙養会	
幹事	鈴木 みどり	株式会社トップコーポレーション	
幹事	中谷 翔太	社会福祉法人 恭生会	
幹事	田中 章徳	株式会社 takky	

事業報告

新型コロナの影響により、思うような活動がなかなかできない中、令和2年7月より関西大学社会安全学部の近藤先生並びにゼミ生さんに防災対策部会の取り組みに、引き続き参加していただくこととなり、毎月の部会には大学よりどなたかが、必ず参加してくださっています。

取り組みの成果としましては、10月にBCPの作成事例のご紹介と災害発生時における損害予測と事業者向け損害保険の概要についての研修会を。3月には他市でのBCP作成から運用、さらに地域との連携をされている事例紹介と、高槻市の福祉避難所の整備状況と大防災訓練の報告という研修会を開催いたしました。

月別活動報告

	防災対策部会活動	内 容
4月	幹事会開催	・今年度の活動について
5月	Zoomにて幹事会開催	・今年度の活動について
6月	Zoomにて幹事会開催	・防災備蓄品について ・協議会季刊誌「空木」の防災対策コーナーについて ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について ・10月研修について
7月	Zoomにて部会開催	・10月研修について ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について ・協議会季刊誌「空木」の防災対策コーナーについて
8月	Zoomにて部会開催	・10月研修について ・防災食について ・協議会季刊誌「空木」の防災対策コーナーについて ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について

9月	Zoom にて部会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・10月研修について ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について ・協議会季刊誌「空木」の防災対策コーナーについて
10月	Zoom にて部会開催並びに Zoom と集合にて研修会を行う	研修会参加者 Zoom と集合合わせて 24 名
11月	Zoom にて部会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・研修振り返り、アンケート結果分析 ・今後のスケジュールについて ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について
12月	Zoom にて部会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・3月研修について ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について
1月	Zoom にて部会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・3月研修について ・ゼミ生さん向け介護事業所ミニ勉強会について
2月	Zoom にて部会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・3月研修について
3月	Zoom と集合にて研修会を行う	研修会参加者 Zoom と集合合わせて 39 名

令和4年度 決算報告書

第2号議案

収入総額： 1,893,759円
 支出総額： 368,019円
 差引次年度繰越金： 1,525,740円

<収入の部>

項目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差引額	備考
会費収入	492,000	474,000	-18,000	2021年度未会員114法人(43×3,000円 71×5,000円)
事業収入	0	0	0	
雑収入	12	13	1	預金利息
助成金	0	184,156	184,156	大阪府社会福祉協議会助成事業
補助金	0	0	0	
前年度繰越金	1,235,590	1,235,590	0	
合計	1,727,602	1,893,759	166,157	

<支出の部>

項目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差引額	備考
活動費	719,602	9,129	-710,473	部会資料費
広報費	80,000	29,940	-50,060	季刊誌製本
事務費	100,000	26,538	-73,462	オンライン使用料等
会議費	41,000	25,740	-15,260	
消耗品費	40,000	7,253	-32,747	
通信費	80,000	58,192	-21,808	郵送代、切手代他
防災対策	50,000	0	-50,000	防災備品
ホームページ積立費	500,000	25,641	-474,359	サーバー使用料、ドメイン取得料
雑費	17,000	1,430	-15,570	振込手数料
予備費	100,000	0	-100,000	
助成金・補助金事業	0	184,156	184,156	各部会研修費用
合計	1,727,602	368,019	-1,359,583	

令和4年度 部会別支出明細

<支出の部>

項目	令和4年度予算額	令和4年度決算額 ①～⑧	全体 ①	居宅介護支援部会 ②	在宅サービス部会 ③	施設サービス部会 ④	地域包括ケア システム部会 ⑤	認知症支援部会 ⑥	介護人材育成部会 ⑦	防災対策部会 ⑧
活動費	719,602	9,129	2,970	0	0	0	0	0	6,159	0
広報費	80,000	29,940	29,940							
事務費	100,000	26,538	26,538							
会議費	41,000	25,740	25,740	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	40,000	7,253	7,253	0	0	0	0	0	0	0
通信信費	80,000	58,192	58,192	0	0	0	0	0	0	0
防災対策費	50,000	0	0							
ふれあいセンター積立費	500,000	25,641	25,641							
雑費	17,000	1,430	1,430	0	0	0	0	0	0	0
予備費	100,000	0	0							
助成金・補助金事業	0	184,156	184,156	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,727,602	368,019	361,860	0	0	0	0	6,159	0	0

監 査 意 見 書

令和4年度 高槻市介護保険事業者協議会の業務執行状況及び会計の収入支出状況につき、その関係帳簿並びに証憑書類を対照監査いたしましたところ、業務の執行、金銭の出納は的確に処理されていることを認めます。

令和 5 年 4 月 26 日

高槻市介護保険事業者協議会

監査 向 井 學 

監査 上 田 克 